

# 日本社会情報学会通信

Vol.24 No.3 2009.12.1

## 日本社会情報学会

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-38-4-408

TEL 0422-40-2062 FAX 0422-40-2062

E-mail [office@jasi.info](mailto:office@jasi.info)

U R L <http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi/>

\*本学会通信の掲載内容は、HPに掲載

## ☆ JASI&amp;JSIS 合同研究発表大会 研究発表募集について ☆

学術委員会 委員長 田中 秀幸

開催要項につきましては、改めて別途ご案内いたします。

研究発表は、1件につき30分を予定しています。研究発表のテーマと致しましては、広く社会における情報に関する最先端の論題、高度情報社会、社会システム、政治システム、経済システム、行政システム、医療システム、教育システム、法体系、地域・自治体・生活社会の情報化、電子政府・電子投票・電子商取引・電子コミュニケーション、仮想社会・仮想組織、インターネット・イントラネット・エクストラネット、など自由にお考え下さい。

研究発表につきましては、大会終了後に研究発表賞選考委員会を開催し、座長の方および大会参加者の方々の投票にもとづきまして、第11回研究発表賞の選考を行う予定に致しております。

多数の皆様の発表をお待ちしております。奮ってご応募くださいますようお願いいたします。

★JASI&JSIS 合同研究発表大会の開催要綱は現在検討中です。

決定後、下記の詳細をご案内いたします。

<JASI&JSIS 合同研究発表大会開催日、会場>

日 時：平成22年9月4日（土）-6日（月）

会 場：長崎県立大学シーボルト校

詳細ご案内予定

\*決定次第 学会ホームページに掲載 (<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jasi/>)

\*2010年4月1日発行の学会通信に掲載

(本件に関する問合せ 学会事務局 TEL 0422-40-2062/Mail [jasi@jade.dti.ne.jp](mailto:jasi@jade.dti.ne.jp))

## ☆ 次期理事選出結果報告 ☆

【次期(任期：平成22～23年度)理事選出投票結果】

平成21年10月1日より10月20日に行われた理事選出投票の開票結果を報告致します。

平成21年12月2日 理事選挙管理委員会 委員長 田中 秀幸

&lt;平成21年11月12日開催選挙管理委員会にて開票&gt;

	得票数	順位	氏 名	所属機関・部門	承諾可否
1	50	1	須藤 修	東京大学社会情報研究所/学際情報学環 教授	承諾
2	45	2	遠藤 董	学習院大学法学部 教授	承諾
3	40	3	太田 敏澄	電気通信大学大学院情報システム学研究科 教授	承諾
4	39	4	福田 豊	電気通信大学人間コミュニケーション学科 教授	承諾
5	34	5	國領 二郎	慶応義塾大学総合政策学部 教授	承諾
6	33	6	島田 達巳	摂南大学経営情報学部 教授	承諾
7	28	7	前田 隆正	「SOHO CITY みたか」推進協議会 会長	承諾
8	28	7	山本佳世子	電気通信大学大学院情報システム学研究科 准教授	承諾
9	26	9	廣松 毅	東京大学大学院総合文化研究科・教養学部 教授	承諾
10	25	10	小豆川裕子	㈱NTTデータ 技術開発本部システム科学研究所 主幹研究員	承諾
11	24	11	木村 忠正	東京大学大学院総合文化研究科 准教授	承諾
12	24	11	五藤 寿樹	日本橋学館大学人文経営学部 教授	承諾
13	23	13	茶谷 達雄	都市情報システム研究所 所長	承諾
14	22	14	後藤 玲子	茨城大学人文学部 准教授	承諾
15	21	15	石田 亨	京都大学情報学研究科社会情報学専攻 教授	承諾
16	19	16	安藤 明之	東京経済大学コミュニケーション学部 教授	承諾
17	18	17	平林 幹朗	キャリア・アップ企画 代表	承諾
18	17	18	後藤 省二	三鷹市市民部調整担当部長	承諾
	16	19	和泉 恵子	NPO 法人 i コミュニティ 理事長	辞退
19	16	19	富山 慶典	群馬大学社会情報学部 教授	承諾
20	15	21	吉田 稔	西宮市役所 電子自治体推進担当理事 CIO 補佐官	承諾
21	14	22	桜井成一郎	明治学院大学法科大学院 教授	承諾
22	14	22	佐藤 佳弘	㈱情報文化総合研究所 代表取締役所長	承諾
	13	24	西川 清二	㈱エヌ・ティ・ティ・ドコモ 執行役員 情報システム部長	辞退
23	13	24	根来 龍之	早稲田大学商学部 教授	承諾
	12	*26	小林 宏一	早稲田大学大学院政治学研究科 客員教授	辞退
24	12	*26	新川 達郎	同志社大学大学院総合政策科学研究科 教授	承諾
25	11	28	小郷 直言	大阪大学大学院経済学研究科 准教授	承諾

\*所属は、異動により3月末現在で一部変更

※1 選挙人 358名、投票者 96名(投票率 26%)、有効投票数 807票

※2 上記の得票数・順位により、上位25名の会員が、「理事就任承諾書」による承諾をもって次期理事として確定しました。

※3 同数の\*の順位は、理事選出規則にもとづき、選挙管理委員会で「クジ引き」により決定。

【会長推薦理事】 \*アウエオ順

須藤会長の推薦による次期理事が下記の通り決まりました。

	氏 名	所属期間・部門	承諾可否
1	和泉 潤	名古屋産業大学環境情報ビジネス学部 教授	承諾
2	今井 雄一	トッパン・フォームズ㈱ 役員待遇 産学共同研究センター センター長	承諾
3	岡田 勇	創価大学経営学部 准教授	承諾
4	尾関 敬二	自治・人財・情報研究所 代表	承諾
5	河又 貴洋	長崎県立大学シーボルト校情報メディア学科 准教授	承諾
6	小向 鋭一	㈱ジェイ エスキューブ 常務取締役	承諾
7	真田 英彦	追手門学院大学経営学部 教授	承諾
8	田中 秀幸	東京大学大学院情報学環 教授	承諾
9	辻井 重男	中央大学研究開発機構教授	承諾
10	寺野 孝雄	東京工業大学大学院総合理工学研究科 教授	承諾
11	遠山 茂樹	高知大学人文学部 准教授	承諾
12	戸谷 寿夫	関西情報化維新協議会 副理事長	承諾
13	中井 豊	芝浦工業大学システム工学部 教授	承諾
14	根本 敏則	一橋大学商学研究科 教授	承諾
15	平野 浩	学習院大学法学部 教授	承諾

※ 15名の会員が、「理事就任承諾書」による承諾をもって会長推薦による次期理事として確定しました。

## ☆平成22年度・学会賞候補推薦について☆

平成22年度・学会各賞の推薦公募を別記内容にて行います。  
各表彰候補の推薦をお願い申し上げます。

日本社会情報学会表彰委員会  
委員長 島田 達己

### < 表彰候補者の推薦締め切り >

種 類	締 切 日	推薦要領掲載案内予定
大学院学位論文賞	22年4月 9日 (金)	学会通信 12/1、4/1 HP 2/末
優秀文献賞	22年5月21日 (金)	学会通信 4/1 HP 2/末
優秀論文賞	同 上	学会通信 4/1 HP 2/末
論文奨励賞	同 上	学会通信 4/1 HP 2/末
学会功労賞	22年6月18日 (金)	学会通信 4/1 HP 2/末
社会情報システム貢献賞	同 上	学会通信 4/1 HP 2/末
* 「秋山穰賞」		別途選考要綱に基づく

\* 「秋山穰賞」については、別途実施要綱による選考とする。

\* 各賞の推薦要領については、別途、学会通信（2010.4.1発行）および学会ホームページに掲載致します。

#### [功労選考委員会]

選考区分： ・ 学会功労賞  
・ 社会情報システム貢献賞

#### [文献論文選考委員会]

選考区分： ・ 優秀文献賞  
・ 優秀論文賞  
・ 論文奨励賞  
・ 大学院学位論文賞  
・ 研究発表賞

※各推薦書は、コピー（A4に拡大）してご利用下さい。

また、本学会通信は、ホームページへ掲載しますので、各表彰候補推薦書は、ダウンロードして利用出来ます。

(2月中旬以降)

平成21年12月1日

## 日本社会情報学会

## 第13回大学院学位論文表彰候補者の推薦のお願い

日本社会情報学会  
会長 須藤 修

この度、日本社会情報学会では、表彰規則第2条第1項(5)に定める大学院学位論文賞につき、下記により、平成20年4月1日～平成21年3月31日までの期間におきます学位取得者の大学院学位論文につきましての表彰候補者のご推薦をお願いいたします。なお、本賞につきましては、社会情報学関連大学院ご担当の先生方にも、正会員となつていただくことを条件に、ご推薦の依頼を致しております。

なお、表彰区分は、日本社会情報学会大学院学位論文賞選考要領にもとづき、以下の通りといたします。

- (1) 修士論文・・・大学院学位論文賞（修士）
- (2) 課程博士論文・・・大学院学位論文賞（博士）
- (3) 論文博士論文・・・大学院学位論文賞（博士）

また、受賞者には、全国研究発表大会総会において、賞状を授与いたしますとともに、学会通信には、受賞者名、論文題目を、日本社会情報学会誌には、受賞者名、論文題目、学位論文要旨を、それぞれ掲載いたします。

## 記

1. 受付期限 平成22年4月9日（金）＊必着
2. 推薦先 日本社会情報学会 文献論文選考委員会  
〒181-0013 東京都三鷹市下連雀3-38-4 産業プラザ408  
日本社会情報学会事務局  
TEL/ FAX 0422-40-2062
3. 推薦形式 学会指定の推薦用紙にて、一件一部  
(ただし、必要事項を記載した書面であれば受け付けます。)
4. 添付書類 学位論文四編（論文のコピーで結構です）  
同学位審査要旨四通  
(修士論文につき1000字程度、博士論文につき2000字程度)
5. 推薦者資格 本学会正会員（入会手続中の方も、ご推薦戴くことができます。  
この場合、理事会での入会承認を条件として、正会員のお取り扱いを致します。)

以上

平成 年 月 日

### 表彰候補推薦書

下記の通り、日本社会情報学会表彰規則による大学院学位論文賞の表彰候補を推薦いたします。

[推薦者] (氏名) \_\_\_\_\_ 印  
(所属) \_\_\_\_\_  
(連絡先住所) 〒 \_\_\_\_\_  
TEL : \_\_\_\_\_ FAX. : \_\_\_\_\_  
E-mail : \_\_\_\_\_

#### 記

[推薦論文名] \_\_\_\_\_  
[学位取得者氏名] \_\_\_\_\_  
[学位授与研究科・専攻名]  
\_\_\_\_\_ 大学 \_\_\_\_\_ 研究科  
\_\_\_\_\_ 専攻  
[学位取得日] \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
[推薦区分] ( ) 内に○印を付してお示し下さい。  
( ) 修士論文 ( ) 課程博士論文 ( ) 論文博士論文

[推薦事由]

受付：平成 年 月 日	受付者氏名：
-------------	--------

## ☆ 日本社会情報学会 (JSIS&amp;JASI) 合同研究発表大会報告 ☆

実行委員会委員  
田中秀幸 (東京大学)

平成21年9月12～13日に開催された大会は、受付参加者総数は約340名で、盛況のうちに幕を閉じました。基調講演および討論、一般研究報告、JASI・JSIS合同ワークショップ、ワークショップ(3件)、公開ワークショップが2日に渡り開催されました。これもひとえに会員皆様の熱意の表れと存じ、深く感謝いたします。また、本大会にご協賛戴きました団体・企業の方々に心より御礼申し上げます。

## 【開催概要】

2009年日本社会情報学会 (JSIS&JASI) 合同研究大会  
統一テーマ「混迷する社会システムと社会情報学」  
開催日時 2009年9月12日(土) -13日(日)  
開催校：新潟大学

日本社会情報学会 (JSIS&JASI) 合同研究発表大会プログラム次第

**第1日目：9月12日(土) 会場：総合教育研究棟B棟・D棟・E棟**

- 9:30 受付開始 (総合教育研究棟D棟学生玄関ホール)  
10:00～10:20 JSIS 新理事会 (総合教育研究棟D棟 D303 会議室)  
10:20～10:50 JSIS 理事会(1) (総合教育研究棟D棟 D303 会議室)  
11:00～12:00 特別講演 (総合教育研究棟B棟 B355 講義室)  
講演者：泉田裕彦 (新潟県知事)  
テーマ：「災害とIT」  
12:20～12:45 JSIS 理事会(2) (総合教育研究棟D棟 D303 会議室)  
12:50～13:30 JSIS 総会 (総合教育研究棟B棟 B355 講義室)  
12:20～13:30 JASI 理事会・評議員会 (総合教育研究棟D棟 D301 講義室)  
13:45～15:15 自由報告部会 I (総合教育研究棟B棟各講義室)  
15:30～17:30 シンポジウム (総合教育研究棟B棟 B355 講義室)  
テーマ：「混迷する社会システムと社会情報学」  
パネリスト：阿部圭一 (愛知工業大)  
榎並利博 (富士通総研)  
中東雅樹 (新潟大)  
司会：五藤寿樹 (日本橋学館大)  
17:30～17:45 合同表彰式 (総合教育研究棟B棟 B355 講義室)  
18:00～20:00 懇親会 (生協第一食堂)

**第2日目：9月13日(日) 会場：総合教育研究棟B棟**

- 9:30 受付開始 (総合教育研究棟D棟学生玄関ホール)  
10:00～12:00 自由報告部会 II (総合教育研究棟B棟各講義室)  
13:00～15:00 自由報告部会 III (総合教育研究棟B棟各講義室)  
15:15～16:45 自由報告部会 IV (総合教育研究棟B棟各講義室)  
10:00～12:00 WS1：若手支援ワークショップ (総合教育研究棟B棟 B351 講義室)  
13:00～15:00 WS2：青少年の携帯問題WS (総合教育研究棟B棟 B351 講義室)  
15:15～17:15 WS3：英語論文の書き方チュートリアル (総合教育研究棟B棟 B351 講義室)  
13:00～17:00 フィールド情報学セミナー (総合教育研究棟B棟 B353 講義室)

**第1日目・第2日目 自由報告部会&合同ワークショップ****■ 自由報告部会 I 9月12日(土) 13:45~15:15****I-1 「情報の管理」部会**

座長：太田敏澄（電通大） コメントータ：中井豊（芝浦工大）

「投資と資本構成選択問題のビジネスゲームによる学習」

◎山下泰央（東工大） 高橋大志（慶大） 寺野隆雄（東工大）

「Integrating Correlative Knowledge in Virtual Museum with Google Map」

◎崔瀨月（名大） 横井茂樹（名大） 加藤ジェーン（名大）

**I-2 「ネット社会と不安」部会**

座長：伊藤賢一（群馬大） コメントータ：阿部圭一（愛知工大）

「インターネット利用の安心・不安調査と不安発生モデルの構築」

○山本太郎（NTT） 千葉直子（NTT） 間形文彦（NTT） 高橋克巳（NTT） 関谷直也（東洋大）

中村功（東洋大） 小笠原盛浩（東大） 橋元良明（東大）

「インターネット利用への不安意識とメディア接触の関連について」

○小笠原盛浩（東大） 橋元良明（東大） 中村功（東洋大） 関谷直也（東洋大） 高橋克巳（NTT）

間形文彦（NTT） 山本太郎（NTT） 千葉直子（NTT）

「ケータイ・ネット社会における安心・安全：長崎県下の高校生の利用実態と対応」

○吉光正絵（長崎県立大） 河又貴洋（長崎県立大）

**I-3 「組織と人材」部会**

座長：島田達巳（情報セキュリティ大学院大） コメントータ：後藤玲子（茨城大）

「Ethnography と SSM にもとづく組織変革の可能性」

○原田裕明（富士通研究所） 鶴飼孝典（富士通研究所） 小林紀之（富士通研究所）

青山浩二（富士通研究所） 渡邊俊一（富士通研究所） 小幡明彦（富士通研究所）

「事例に基づく IT プロジェクトの失敗要因の分析：媒介代理人の存在に注目して」

◎小西憲治（東工大） 寺野隆雄（東工大）

「次世代 IT リーダーのための行動特性の同定・評価手法の提案」

◎佐々木康浩（東工大）

**I-4 地域 SNS 部会**

座長：安田孝美（名大） コメントータ：森谷健（群馬大）

「農山村における地域コミュニティサイトの特徴とユーザ行動の分析」

◎吉田千穂（名大） 横井茂樹（名大）

「地域 SNS 内のユーザー間インタラクションに関する実証分析」

◎中野邦彦（東大） 田中秀幸（東大）

「地域 SNS の年次変化に見られる社会ネットワーク指標の変遷—けいはんな地域 SNS2 年間のログ分析から—」

○水野義之（京都女子大） 藤田忍（大阪市大） 西村一朗（平安女学院大） 吉村輝彦（日福大）

**I-5 地域と自治体部会**

座長：五藤寿樹（日本橋大） コメントータ：牧瀬稔（地域開発研）

「地方自治体の IT 投資評価における評価指標について」

◎吉田博一（摂南大）

「地域コンテンツの創造環境及び質に関する検討」

○後藤昌人（金城学院大） 近藤真由（名大） 遠藤守（中京大）

「創発型情報交流によるシティプロモーション」

河井孝仁（東海大）

**I-6 デジタルコンテンツ**

座長：須藤修（東京大） コメントータ：嶋崎真仁（秋田県立大）

「中国のソフトウェア産業の特徴に関する研究」



◎張静（名大） 横井茂樹（名大）

「中国のデジタル・コンテンツ分野における産業クラスター戦略」

税所哲郎（関東学院大）

「オープンソース・ソフトウェアの開発モチベーションに関する考察」

野田哲夫（島根大）

#### I-7 「Web利用論」部会

座長：桜井成一朗（明治学院大） コメンテータ：田中秀幸（東大）

「モバイルにおけるクラウドコンピューティングの展望」

○吉田和夫（ビックカメラ） 関口義一（創価大）

「地域的広がりと時間的変遷のある地域情報を管理可能なシステムの提案」

○服部哲（神奈川工科大） 桑原一聖（トランスコスモス株式会社） 速水治夫（神奈川工科大）

「インターネット株式掲示板の投稿数および投稿内容を用いたファクターモデルの構築」

◎阿部有希（電通大） 梅原英一（電通大） 諏訪博彦（電通大） 太田敏澄（電通大）

#### ■自由報告部会 II 9月13日（日）10:00~12:00

##### II-1 コミュニティ論部会

座長：守弘仁志（熊本学園大） コメンテータ：今田寛典（広島文化学園大）

「オンラインコミュニティの協働促進的機能と匿名性」

◎永井睦美（電通大） 福田豊（電通大）

「データベースメディアを活用した地域サイトの設計」

◎近藤真由（名大） 後藤昌人（金城学院大） 安田孝美（名大）

「店主の情報リテラシーに関する実態ならびに商店街の活性化への取り組みに関する事例研究：東京都多摩地域の商店会アンケートの調査事例から」

毛利康秀（日大）

「『埋め込み』アプローチによる訳あり市場の考察」

◎吉見憲二（早大） 樋口清秀（早大）

##### II-2 産業の展開部会

座長：安藤明之（東経大） コメンテータ：河又貴洋（長崎県立大）

「日本の音楽産業の海外展開」

◎加藤綾子（東大）

「第三次産業型地域の成立条件に関する実証的研究」

○岸川善紀（宇部高専） 嶋崎真仁（秋田県立大） 磯圭一（秋田県立大）

「インディーズプロモーションのためのMySpaceを用いた推薦システムの検討」

◎佐藤智行（電通大） 小川祐樹（電通大） 諏訪博彦（電通大） 太田敏澄（電通大）

「ICTがCSR（企業の社会的責任）に及ぼす影響」

◎野口伴子（電通大） 福田豊（電通大）

##### II-3 情報社会論部会

座長：吉田純（京大） コメンテータ：伊藤守（早大）

「情報における社会と個——『連続的にある』ことの考察」

◎清水高志（名大） 米山優（名大） 曾我千亜紀（愛知芸大） 井上寛雄（中京女子大）

山田庸介（名大）

「情報と主体に関する二元論的アプローチ—— 区別と合一の両立 ——」

曾我千亜紀（愛知芸大） ○井上寛雄（中京女子大） 山田庸介（名大） 清水高志（名大）

米山優（名大）

「パレートの社会情報学への試論」

◎村館靖之（東大）

「情報社会の発展モデル」

水野義之（京都女子大）

##### II-4 地域情報部会①

座長：五藤寿樹（日本橋大） コメンテータ：平野浩（学習院大）

「地域社会の中で CMC を行うということ -- CMC における「地域性」についての一考察：

富山県旧山田村の事例より--」

内田啓太郎（北海道教育大）

「デジタル・コミュニケーションを活用した地域資源の物語化の実証実験」

○塚原正彦（常磐大） 久見木憲一（桜川市） 鹿島諒子（常磐大）

「地域ブランド形成とオープンな中小企業ネットワークに関する研究」

○杉山幹夫（東大/NPO 法人シビックメディア） 田中秀幸（東大）

「地方自治体におけるアウトソーシングとコア・コンピタンス」

島田達巳（情報セキュリティ大学院大）

## II-5 方法論部会

座長：富山慶典（群馬大） コメンテータ：桜井成一朗（明治学院大）

「質問問の関連に基づく新たな不良回答選別手法に関する研究--その妥当性と安定性の検証--」

○早川敬一（株式会社計画研究所） 山田文康（静大） 高嶺一男（株式会社計画研究所）

「交換代数による SNA (国民経済計算) 推計システムの最適化設計：コモディティールロー法の事例から」

榊俊吾（東京工科大）

「Review on the Qualitative Measurement Methodology of Innovation in Service Using Panel Data」

◎木下裕美子（東大）

「インターネットのコミュニケーションログによるヴァーチャルコミュニティの構造分析へむけて

～コンピューターコーディングによる内容分析の実施と方法論的検討～」

◎森岡武史（北大）

## II-6 情報の共有部会

座長：北村順生（新潟大） コメンテータ：黒葛裕之（関西大）

「共起タグを用いた時間変化する話題の分析」

◎中村浩之（電通大） 小川祐樹（電通大） 諏訪博彦（電通大） 太田敏澄（電通大）

「『フッ素洗口』に関する情報提供とインフォームドコンセントに関する情報社会学的考察」

笹原恵（静大）

「学術情報の社会共有における『出版モデル』と『インターネットモデル』の比較による学術情報共有環境の考察」

◎福西敏宏（群馬大）

「良書の読書が情報系大学生に与える影響について」

◎柴田雅雄（創価大） 横山威信（創価大） 坂部創一（創価大）

## ■自由報告部会 III 9月13日（日）13:00~15:00

### III-1 メディア・リテラシー部会

座長：安田孝美（名大） コメンテータ：古賀豊（新潟大）

「インターネット利用開始時期にみる中高年者のインターネット利用状況

--?団塊世代向けポータルサイトでの Web 調査から--」

◎森やす子（お茶の水女子大） 袖井孝子（東京家政学院大） 荒井浩（駒澤大）

澤岡詩野（ダイヤ高齢社会研究所） 鈴木昭男（シニア社会学会）

「中高齢者向けインターネットソフトに関する研究」

◎張静（名大） 横井茂樹（名大）

「大学・専門学校における情報倫理教育への提案」

○吉田寛（静大） 平沢隼（静大）

「台湾におけるメディア・リテラシー教育の現状--大学と地域との連携を中心に」

◎韓放（東北大）

### III-2 インターネット部会

座長：服部哲（神奈川工科大） コメンテータ：橋元良明（東大）

「都道府県におけるインターネット普及率とインターネット利用行動」

北村智 (東大)

「日本に在住する外国人の ICT 利用：多文化共生と ICT」

○馬場眞知子 (農工大) 福田豊 (電通大)

「モバイル・インターネットの構造変化の考察」

◎藤原正弘 (東大)

「地域メディアにおけるインターネットの活用」

牛山佳菜代 (目白大)

### III-3 メディア部会(1)

座長：横井茂樹(名大) コメントータ：加藤晴明(中京大)

「広告と企業価値に関する実証研究」

○田中秀幸(東大) 馬渡一浩(株式会社電通)

「コミュニティ放送と広告--?地域メディアを支える意味とは--」

北郷裕美(札幌学院大)

「据置テレビ視聴とワンセグ視聴の関係」

吉田暁生(東大)

### III-4 メディア部会(2)

座長：福田豊(電通大) コメントータ：榊俊吾(東京工科大)

「ブログジャーナリズムの可能性--?北京オリンピックアスリートブログ分析を基に--」

◎倉科昌史(新潟大)

「話題性を加味した動画ニュース推薦システムの検討」

◎今泉徹(電通大) 諏訪博彦(電通大) 小川祐樹(電通大) 太田敏澄(電通大)

「情報化社会におけるテクノ依存症傾向への詩心の抑制効果に関する研究」

◎横山威信(創価大) 柴田雅雄(創価大) 坂部創一(創価大) 高木正則(創価大)

「再生が課題となったニュータウンにおけるコミュニティとバーチャル・コミュニティへの関与の状況に関する考察」

○川向肇(兵庫県立大) 有馬昌宏(兵庫県立大)

## ■自由報告部会 IV 9月13日(日) 15:15~16:45

### IV-1 e-支援システム部会

座長：河井孝仁(東海大) コメントータ：後藤昌人(金城学院大)

「保育園における位置情報を付加した映像ダイジェスト機能の提案」

王彧(名大) ○周圀(名大) 加藤ジェーン(名大) 横井茂樹(名大)

「女性研究者支援システムの構築」

○周圀(名大) 加藤ジェーン(名大)

「家庭との連携支援を目的とした幼稚園サイトのソーシャル化に関する考察」

加藤智也(名古屋芸大)

### IV-2 情報化と情報システム部会

座長：柴田邦臣(大妻女子大) コメントータ：藤井史朗(静大)

「セキュア・クラウド連携情報基盤」

○林隆史(会津大) 福原英之(ネットワンシステム株式会社) 小瀬田勇(ネットワンシステム(株))

藤田龍太郎(ネットワンシステム株式会社) 寺菌淳也(会津大) 宮崎敏明(会津大)

岩瀬次郎(会津大) 加羅淳(奈良工業高等専門学校)

「地域活性化の観点からみた地域情報化政策の要件」

◎藤本理弘(高経大)

「県域情報化政策の現状と課題」

○内田康人(目白大) 中平良磨(東京造形大)

### IV-3 電子政府部会

座長：野田哲夫(島根大) コメントータ：久保貞也(摂南大)

「e-Tax 利用選択におけるインセンティブ効果に関する研究」

川口弘行（高知県）

「電子政府における市民の政治参加の拡充策の検討」

◎本田正美（東大）

「電子自治体の業績評価」

後藤玲子（茨城大）

#### IV-4 情報行動の変容部会

座長：廣松毅（情報セキュリティ大学院大） コメントータ：小豆川裕子（NTT データ）

「情報化が旅行者行動に与える影響に関する研究 ～アニメ聖地巡礼行動の事例分析～」

◎岡本健（北大）

「『拡大ホメオスタシス』によってプログラムされる外部刺激の再構築に関する固有性」

◎鈴木羽留香（千葉商大）

「主体性の拡張を支援する推薦システムに関する研究」

◎小川祐樹（電通大） 諏訪博彦（電通大） 太田敏澄（電通大）

#### ■JSIS&JASI 合同ワークショップ 9月13日（日）10：00～17：15

##### ○第1ワークショップ（10：00～12：00）

テーマ：「若手研究者支援・実践型ワークショップ第三弾」

——蓄積・再編・駆使する／される情報 - アーカイブ、集合知、クラウド・コンピューティング——

コーディネータ：大國充彦（札幌学院大） 柴田邦臣（大妻女子大）

報告者：石内鉄平（茨城大） 増本貴士（関西大） 松本早野香（明治大）

コメントータ：岡本真（ARG） 竹原正篤（マイクロソフト株式会社） 河井孝仁（東海大学） 遠藤薫（学習院大）

##### ○第2ワークショップ（13：00～15：00）

テーマ：青少年の携帯電話等の使用に関する現状と課題

コーディネータ：黒須俊夫（群馬大）

司会：伊藤賢一（群馬大）

報告者：伊藤賢一（群馬大） 黒須俊夫（群馬大） 下田博次（NPO 青少年メディア研究協会） 趙文珠（群馬大）

##### ○第3ワークショップ（15：15～17：15）

テーマ：英語論文の書き方チュートリアル

コーディネータ：田中秀幸（東大）

講師：David Buist（東大）

#### ■フィールド情報学セミナー 9月13日（日）13：00～17：00

報告者：辻高明（京大） 守屋和幸（京大） 酒井徹朗（京大） 服部宏充（京大） 中村裕一（京大）

塩瀬 隆之（京大） 片井修（京大）

## ☆ 第 11 回研究発表賞受賞者報告 ☆

＜日本社会情報学会(JSIS&amp;JASI)合同研究発表大会研究発表＞

選考委員会委員長 島田 達巳  
(学術委員会/表彰委員会)

21年9月12日-13日に行われた日本社会情報学会(JSIS&JASI)合同研究発表大会での一般研究報告のなかから、座長およびコメンテータの評価と大会参加者の投票にもとづき、下記に対して日本社会情報学会大会研究発表賞を授与することとし、理事会の承認を得ました。

その結果をご報告いたしますとともに、その栄誉をたたえ、研究発表論題をここに掲載いたします。

受賞者の方々には、次回日本社会情報学会(JASI&JSIS)合同研究発表大会におきまして、会長より賞状を授与いたします。

(敬称略)

☆ 発表表題	「インターネット株式掲示板の投稿数 および投稿内容を用いたファクターモデルの構築」
発表者	阿部有希 (電気通信大学)
☆ 発表表題	「主体性の拡張を支援する推薦システムに関する研究」
発表者	小川祐樹 (電気通信大学)
☆ 発表表題	「Review on the Qualitative Measurement Methodology of Innovation in Service Using Panel Data」
発表者	木下裕美子 (東京大学)
☆ 発表表題	「オンラインコミュニティの協働促進的機能と匿名性」
発表者	永井睦美 (電気通信大学)
☆ 発表表題	「共起タグを用いた時間変化する話題の分析」
発表者	中村浩之 (電気通信大学)
☆ 発表表題	「電子政府における市民の政治参加の拡充策の検討」
発表者	本田正美 (東京大学)

\*受賞者の発表要旨は、「日本社会情報学会(JSIS&JASI)合同研究発表大会研究発表論文集」に掲載。

**【日本社会情報学会 平成21年度学会賞】**  
**<平成21年9月12日 表彰>**

**☆日本社会情報学会 学会功労賞**

熊田 禎宣（千葉商科大学）

[表彰事由]

熊田禎宣氏（故人）は、本学会の前身である日本都市情報学会（1985年9月創設）の時代から、日本社会情報学会への学会名改称（於1996年4月19日臨時会員総会）、さらに、その後の本学会の発展に至る過程で、副会長（1989年～2001年）、学会誌委員会委員長、学術委員会委員長などの要職を歴任され、本学会の発展に多大な貢献をされました。また、本学会の日本学術会議第3部経済政策研究連絡委員会への登録（1996年8月登録）や同研究連絡委員会での活動を推進されるなど、学界における本学会の地位の向上に大きく寄与されました。

以上、熊田禎宣氏の長年にわたる本学会へのご貢献に対して深い謝意を表し、ここに日本社会情報学会・学会功労賞を贈り表彰します。なお、本来であれば、ご存命中にお贈りするべきところではありましたが、突然のご逝去のため、ここに、学会功労賞をお贈りする次第です。

**☆日本社会情報学会 社会情報システム貢献賞（団体）**

南砺市（代表 市長 田中幹夫）

[表彰事由]

住民基本台帳カードの利用は、開始以来、政府の拙速、個人情報保護などの問題により、その普及は遅れており、人口対比で2、3%で低迷している状況にあります。しかし、南砺市では、平成16年11月の8町村の合併以来、多目的利用に取り組み、住民サービスの向上に努めています。その結果、人口56,829人のうち住民基本台帳カードの発行枚数は、33,226枚で普及率は53%で、全国一となっています（平成21年2月末現在）。その利用範囲は、印鑑登録証サービス、証明書自動発行サービスはもとより、図書予約、公共施設予約、TV会議認証、成長記録照会、診療健診予約、高齢者介助、市民参加型ポータルサイト利用などと幅広く、今後の施策の進展に大きな関心と期待ができます。

以上、貴団体のIT施策への取り組みと社会情報システムへの貢献に対して深い敬意を表し、ここに日本社会情報学会・社会情報システム貢献賞（団体）を贈り表彰します。

**☆日本社会情報学会 優秀文献賞**

小豆川 裕子（㈱NTTデータ） 三好 博昭（同志社大学）

文献表題

「知識資産経営と組織パフォーマンス：人材・知識・ICTの融合の時代」

[表彰事由]

本書は、知識資産経営という概念を定義したうえで、その実践と先行研究を丁寧にサーベイして独自の仮説を構築し、知識資産と組織の関係について、定量・定性両面でのオリジナルデータを取得し、学際的な手法を用いて分析している点で学術的に十分貢献している文献である。わが国が知識創造社会への転換期を迎え、知識の重要性が増しているなかで、知識資産経営が組

織業績に与える影響を実証的に検討した成果をまとめた書物として、社会情報学分野、特に企業組織と個人の在り方、日本型経営システムを問う実証研究として、高く評価された。

#### ☆日本社会情報学会 優秀論文賞

藤原 正弘 (㈱KDDI) 木村 忠正 (東京大学)

論文表題

「インターネット利用行動と一般的信頼・不確実性回避との関係」

[表彰事由]

本論文は、インターネットの利用に関し、信頼性と不確実性の回避との組み合わせに着目している点に新規性があると認められた。その論の展開では、単なる抽象的な議論にとどまらず、他国、他社会の状況を踏まえた考察がなされており、日本人の情報を客観視したうえでの文化差・社会差に配慮した内容となっており、統計的分析にも説得力がある点で、高く評価された。

#### ☆日本社会情報学会 大学院学位論文賞 (博士論文・論文賞)

沼田 秀穂 (電気通信大学)

論文標題

「Web コミュニケーション・メディアを用いた知的協働作業における信頼形成研究」

[表彰事由]

本論文は、既存の CMC 活用ネットワーク組織におけるコミュニケーション値と信頼度の定量的把握手法を提示し、実際の R&D 組織に適用して、その有用性を明らかにしている点に新規性が認められた。その論の展開では、社会的関係資本理論・信頼性理論などの先行研究を幅広くかつ的確に咀嚼した内容となっている点で、高く評価された。

#### ☆日本社会情報学会 大学院学位論文賞 (博士論文・論文奨励賞)

Heeryon Cho (京都大学)

論文標題

「Analysis of Cultural Differences in Pictogram Interpretations」

[表彰事由]

本論文は、創作絵文字の解釈における文化差の存否を問い、文化差の有無を自動的に判定するアルゴリズムを提案している点に新規性が認められた。その論文は、よくまとまっており、情報科学と社会科学との接点で新たな分野を追究している点で、高く評価された。

#### ☆日本社会情報学会 大学院学位論文賞 (修士論文・論文賞)

岡本 健志 (東京大学)

論文標題

「大都市と地方におけるICTの役割－企業立地とアウトソーシングの経済的分析－」

[表彰事由]

本論文は、産業集積におけるICTの影響は大都市と地方都市、または製造業とサービス業で異なること、アウトソーシングとICTの関係についても、東京とそれ以外の地域では異なる関係にあるという新たな知見を見出している。その論文では、先行研究を丹念に整理し、多様なデータを用いた実証分析を行っている点で、高く評価された。

**☆日本社会情報学会 大学院学位論文賞（修士論文・論文奨励賞）**

今井 康平（電気通信大学）

論文標題

「道路交通の人工排熱に着目した都市ヒートアイランド関連施策の評価方法に関する研究」  
[表彰事由]

本論文は、都市化の進展に伴って生じた熱大気汚染について、GISを利用した道路交通のネットワークによる排熱の可視化や、対策の効果を可視化により評価する方法に取り組んでいる点に新規性が認められた。その論旨の進め方には堅実なものが見受けられ、高く評価された。

梅田 卓志（東京工業大学）

論文標題

「エージェントベースシミュレーションによる市場環境を考慮した情報推薦手法の分析」  
[表彰事由]

本論文は、消費者・商品・推薦システムからなるEC市場のエージェント・ベース・モデルを構築し、市場環境を考慮した情報推薦手法の評価・パラメータ探索手法を提案している点に新規性が認められた。その論文の展開では、エージェント・ベース・モデルの限界を踏まえた厳密な論理の展開が見受けられ、高く評価された。

藤川 琢哉（東京工業大学）

論文標題

「エージェントベースシミュレーションによる携帯電話事業者のプラットフォーム戦略分析」  
[表彰事由]

本論文は、コンテンツプロバイダ、ユーザ、キャリアから構成される携帯電話サービスについて市場モデルを構成し、キャリア間の競争を多様な戦略についてシナリオの分析をしている点に新規性が認められた。その論文の展開では、様々な実証分析により補完を行い、動的な戦略分析に取り組んでいる点が高く評価された。

劉 昱立（東京大学）

論文標題

「東アジア域内経済の構造変化と台湾の位置づけ」  
[表彰事由]

本論文は、東アジア域内における情報通信技術関係製造業のフラグメンテーションの進展を考察し、その中での台湾経済・産業の位置づけを行うという新たな知見を見出している。その論文の展開では、綿密な思考と堅実な研究姿勢を窺うことができ、高く評価された。

**☆日本社会情報学会 秋山穰賞**

沼田 秀穂（電気通信大学）

[表彰事由]



平成 21 年度の博士論文において、大学院学位論文賞（博士論文、論文賞）を受賞され、その内容及びその取り組み姿勢が卓越したものであり、今後の社会情報学進展へ大きく貢献するものと高く評価された。

## ☆ 理事会報告 ☆

## 【第3回理事会報告】

日時 平成21年7月18日（土）18:00-19:00

会場 東京大学（本郷キャンパス）工学部2号館9階93B

出席者 18名 安藤、太田、岡田、尾関、遠藤、五藤、桜井、篠原、島田、小豆川、須藤、田中、平野、平林、廣松、前田、山本、和泉

## 議事

- 1 新会員の入会承認
- 2 委員会報告
- 3 合同研究発表大会
- 4 その他学会運営に関する事項

## 議事内容

1. 資料に基づき、前回議事録を承認。
2. 回覧資料に基づく、入会4名、退会1社、1名の承認。
3. 資料に基づき、廣松総務委員長より、現時点での会員内訳および収支報告と顧問・特別会員選出についての進捗報告があった。  
資料に基づき、会費滞納による除名については、従来どおり除名とし、再入会に関する規程および細則制定については、将来を考慮し、他団体の細則（理事会資料）を参考とすることが提案され、それを承認した。
4. 島田表彰委員長より、学会功労賞、優秀文献賞、優秀論文賞候補者についての紹介があり、それを承認した。
5. 田中理事より、合同研究大会について報告があった。  
大会期間が9月12、13日の2日間となった。  
理事会・評議員会は9月12日。表彰式は9月12日17:30-17:45  
懇親会は9月12日18:00-  
大会プログラムについては、後日完成次第、HPにアップ。

## 【第4回理事会・第1回評議会報告】

日時 平成21年9月12日（土）12:20-13:30

会場 新潟大学（五十嵐キャンパス）総合教育研究棟D棟D301講義室

出席者 17名

安藤、小笠原、後藤、五藤、桜井、島田、小豆川、河又、須藤、田中、富山、中井、平野、福田、前田、吉光、和泉

## 議事

- 1 理事選挙について
- 2 新会員の入会承認
- 3 委員会報告
- 5 その他学会運営に関する事項

## 議事内容

1. 資料に基づき、田中選挙管理委員長から、理事候補者投票結果についての報告があり、それを承認した。
2. 資料に基づき、後藤理事より、総務委員会報告があった。  
入会2名、退会3名を承認した。  
会費未納の取り扱いに関する規程が提示され、それを承認した。
3. 資料に基づき、福田理事より、企画委員会報告があった。  
12月2日第58回情報政策研究会、情報交流会が開催予定であることが報告された。
4. 田中学術委員長より、英文学会誌公開にともなう、Niiへの手続方法について説明がなされ、今回はJSISの会員名簿を提出し、両学会員が無料で閲覧できることとした。

J-STAGE における大会予稿集データベースへのアップについては、07年度、08年度、09年度分として、概算 70 万円弱を両学会で折半とし、特別会計から支出することを承認した。

5. 島田表彰委員長より、社会情報システム貢献賞（個人）候補者の吉田稔氏について、取り下げが報告された。
6. 次回大会開催校については、JASI 九州支部が担当（長崎県立大）することとなった。次回第 5 回理事会は 12 月 2 日（水）。

## ☆ 研究会報告 ☆

**[第 119 回定例研究会]**

日 時 11月4日(水) 14:00-16:30  
会 場 大阪経済法科大学 東京麻布台セミナーハウス  
テーマ 生活情報化最前線～ICTで暮らしを守れ～  
講 師 小山 晃(東日本電信電話(株)ビジネス&オフィス事業推進本部 課長代理、防災士)  
前田 裕二(NTT環境エネルギー研究所 主幹研究員、防災士)  
住田 典子(株NTT データ サービスイノベーション推進室 Fair Cast(R)-子ども安全連絡網事務局)

**[第 120 回定例研究会]**

日 時 12月5日(土) 14:00-16:00  
会 場 中央大学駿河台記念館  
テーマ 産業革新の源泉:シリコンバレーのイノベーション・エコシステム  
講 師 氏家 豊(SBF コンサルティング、President & CEO / 創業者)

**[第 121 回定例研究会]**

日 時 1月22日(金) 10:30-17:00  
会 場 電気通信大学  
テーマ 第16回社会情報システム学シンポジウム

**[第 56 回情報政策研究会]**

日 時 平成 21 年 7 月 24 日(金)  
会 場 トップラン・フォーラムズ(株)  
テーマ 情報化社会における R F I D の役割  
講 師 小川喜一郎(株ジェイ エスキューブ)

**[第 57 回情報政策研究会]**

日 時 平成 21 年 10 月 28 日(水)  
会 場 NTTドコモ 山王パークタワー  
テーマ NTTドコモの情報システム戦略  
講 師 西川清二(株NTTドコモ執行役員・情報システム部長)

**[第 58 回情報政策研究会]**

日 時 平成 21 年 12 月 2 日(水)  
会 場 中央大学駿河台記念館  
テーマ Cloud Computing の現状と課題  
講 師 谷脇康彦(総務省報通信国際戦略局情報通信政策課長)

## ☆ 委員会報告 ☆

[学術委員会]

## ●第3回学術委員会

日 時 平成21年10月5日(月) 18:00~19:00

会 場 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環7階第3演習室

出席者 太田敏澄(電通大)、岡田勇(創価大)、五藤寿樹(日本橋大)、  
櫻井成一郎(明学院大)、田中秀幸(東大)、山本佳世子(電通大)

議 事

1. 前回議事録の確認
2. 21年度の全国大会の報告
3. 第3回大学院生研究発表大会
4. その他

## ●第4回学術委員会

日 時 平成21年11月10日(月) 18:30~18:45

会 場 東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環6階会議室

出席者 太田敏澄(電通大)、岡田勇(創価大)、五藤寿樹(日本橋大)、櫻井成一郎(明学院大)、  
田中秀幸(東大)、山本佳世子(電通大)

<議事>

1. 前回議事録の確認
2. 第3回大学院生研究発表大会
3. 22年度全国大会
4. その他

・次回の学術委員会は、

東京大学本郷キャンパス・大学院情報学環6階会議室で、1月6日(水) 18:00~

## ☆ 事務局だより ☆

### \* 会費納入のお願い

会費が未納の会員の方へ、再度、ご確認の上、ご納入のほどお願い申し上げます。

ご承知のように、本学会の運営は、会費収入で行われております。会費収入が滞りますと、事業運営に多大な影響を及ぼします。

主旨ご理解の上、重ねてよろしくお願い申し上げます。

### \* 通信費削減への協力をお願い

各種ご通知・ご案内を封書にてさせて頂いて戴いておりますが、少しでも通信費予算を削減し、より充実した研究会・学会誌等に充当致したく、メールでのご案内を考えております。

主旨ご理解の上、メールでの各種案内が可能な会員の方々のご協力をお願い致します。ご承諾戴ける会員の方は、別紙「メール案内承諾書」にてご返信のほどお願い致します。

平成 17 年度より事務局体制が変わりました。常駐はなく、月曜日を含む週 2 日ほどです。メールでの対応はその限りではありません。

会員皆様からの学会の運営・事業・組織拡充に対するご意見、ご助言を戴きたくお願い申し上げます。

宛先           FAX 0422-40-2062 E-mail office@jasi.info